

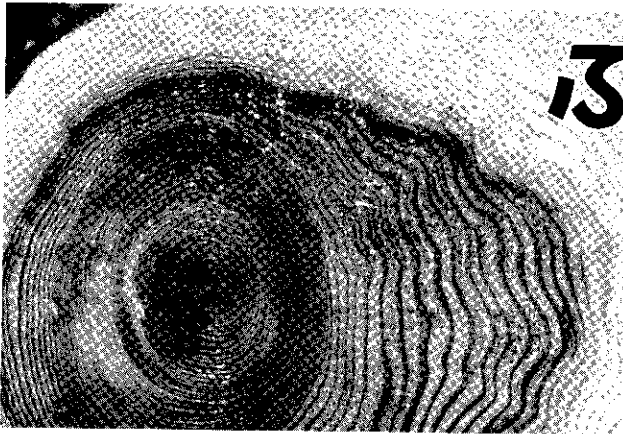
# 広報 まつだい、1984/11月

発行 新潟県松代町総務課 電話 松代7-2220番 昭和59年11月29日 第300号



## 町制施行から 満30歳

《人口の動き》 男3,127(-4) 女3,156(-3) 計6,283(-7) 世帯数1,725(-3)  
11月1日現在 出生5 死亡5 転入7 転出14



# ふるさとの歴史

人間ひとりひとりに、生きてきた道、歴史があるように、ふるさとも、様々な出来事を綴った歴史があります。わたしたちの松代町は、自然と人間の営みの中で、一步一步発展の道を歩んできました。今ここに、30年間の力強いわだちがあります。

- 7月1日 県立国保松代診療所、県立松代病院に昇格なる
- 9月25日 田代大火災発生(住家15棟、倉庫2棟全焼)
- 10月1日 役場機構改革、課制施行(総務課・税務課・社会課・産業課・土木課)

## 昭和32年

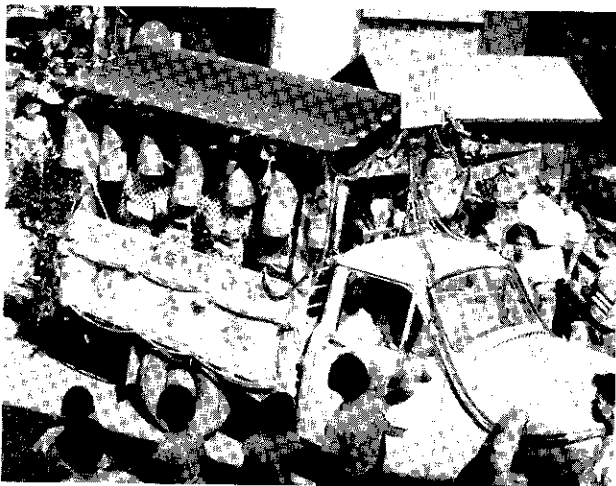
- 5月18日 第3代町長 柳 幡蔵氏就任
- 5月 季節保育所が少林寺、洞泉寺、松代十王堂及び各地に開設される
- 7月25日 松代公設家畜市場開設
- 11月 小屋丸、池之畑、下山、苅平、小貫、儀明に部落電話架設

## 昭和33年

- 8月 田沢、夫伏(炭坑入口附近)雪中隧道工事着工(昭和38年10月30日竣工)
- 10月 伊沢地区に部落電話架設

## 昭和34年

- 1月1日 奴奈川村と町村合併(面積92.01km<sup>2</sup>、人口14,018人)
- 1月23日 県立松代高等学校体育館(鉄骨、鉄筋建)落成



7月19日 松代町、奴奈川村町村合併祝賀式挙行

## 昭和29年

- 3月31日 松代村、山平村合併し新制松代村誕生(村長 柳 宗一郎氏)



松代村長柳宗一郎氏他、山平村長小塚浩氏他を田野倉線に出迎える

- 4月1日 村立松代高等学校、新潟県に移管となり、新潟県立松代高等学校(定時制誕生)
- 10月1日 町制施行 新制松代町発足(人口11,122人)  
清水地区バス開通

## 昭和30年

- 3月26日 松代町議会議員一般選挙執行(議員数26名)
- 6月9日 宮沢入、公営住宅(木造2階建)5棟落成
- 10月1日 第8回国勢調査(世帯数2,402戸、人口14,023人)
- 10月23日 第2代町長 室岡虎次郎氏就任
- 10月10日 釜田地区、公営住宅(木造2階建3棟落成)

## 昭和31年

- 1月1日 大字倉下(面積0.163km<sup>2</sup>、戸数5戸、人口34人、高柳町へ編入)
- 4月1日 大字荒瀬(面積0.5km<sup>2</sup>、仙田村へ編入)

## 昭和40年

- 4月1日 六日町、直江津港線一般国道253号線指定される
- 7月 国道、田沢橋、元田沢橋竣工
- 10月1日 第10回国勢調査(世帯数2,335戸、人口11,332人)
- 12月28日 出稼者帰省バス開始(東京、名古屋、大阪から松代町へ)



## 昭和41年

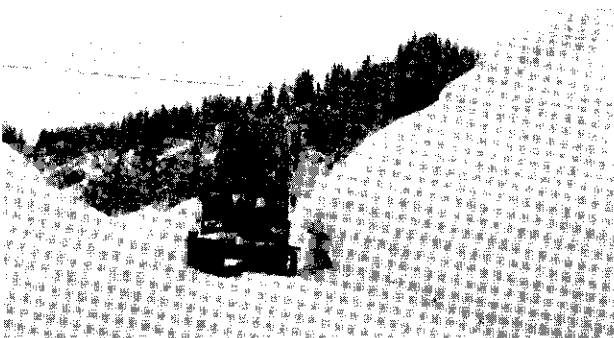
- 7月17日 役場新庁舎竣工
- 7月30日 交通安全町宣言



- 9月28日 千年の大欅の愛称で親しまれてきた大欅きられる、樹齢600年といわれる

## 昭和42年

- 4月1日 川西町大字桐山を松代町に編入(17戸80人)
- 9月1日 雪上車初めて町に入る



- 11月1日 木和田原、中子、太平、片桐山に部落電話架設  
国民年金(福祉年金)開始

## 昭和35年

- 10月1日 第9回国勢調査(世帯数2,438戸、人口13,096人)
- 12月1日 消防庁舎(鉄筋2階新築)
- 12月27日 松代町商工会結成

## 昭和36年

- 2月1日 松代小学校健康優良校県第1位となり表彰を受ける
- 4月1日 県立松代高等学校全日制課程となる
- 9月16日 第2室戸台風(18号)松代町全域を襲い住家29戸全壊、非住家全壊3戸、半壊23戸



## 昭和37年

- 4月17日 田野倉地内融雪災害発生、住家4戸移転、被災耕地26ha、山林30ha
- 5月1日 六日町、直江津港線2級国道に認定される
- 7月25日 簡易水道(大字松代)落成通水式
- 10月30日 2級国道千年橋竣工

## 昭和38年

- 1月1日 儀明地区に、初の老人会クラブ結成(会員70名)
- 7月17日 安塚警察署松代幹部派出所庁舎(鉄筋2階建)竣工
- 9月1日 松代町出稼組合結成

## 昭和39年

- 6月13日 桐山大火災(5世帯7棟全焼)
- 6月16日 新潟地震発生、住家及び公共建物一部破壊41戸、道路、田畑損害多大)損害額2,550万円)

- 10月11日 北越北線十日町、松代、犀潟43.6km実施計画認可される
- 12月20日 流雪溝新設(松代)無雪化の実現

### 昭和 48 年

- 1月12日 田野倉、松代線、五十子平、真田線、県道に認定される
- 7月 国道 253号線、松代、旭堂旅館三叉路に交通信号機設置なる
- 8月10日 新潟県知事を迎え北越北線起工式挙行
- 10月19日 鯖石川ダム竣工

### 昭和 49 年

- 7月31日 克雪管理センター室野に建設される
- 10月1日 林道下山、海老線越道川橋(永久橋)竣工

### 昭和 50 年

- 4月1日 柏崎、津南線国道 353号線認定される
- 4月25日 国道 253号線、田沢トンネル開通
- 6月16日 新潟県知事と語る「青空集合」開催、役場前ほか
- 10月1日 第12回国勢調査(世帯数 2,072戸、人口 8,273人)
- 10月20日 冬季集落保安要員設置

### 昭和 51 年

- 3月24日 松代電報電話局開局
- 9月30日 老人いこいの家「洪海荘」竣工
- 11月12日 善宗塚公営住宅8戸建設

### 昭和 52 年

- 2月7日 豪雪により国の災害救助法適用町村に指定される
- 12月16日 善宗塚公営住宅12戸建設

### 昭和 53 年

- 3月11日 松代町工場誘致条例制定



### 昭和 43 年

- 3月28日 北越北線六日町、十日町間15.9km実地計画認可される
- 10月1日 明治百年祭につき杉苗各戸1本あて配付される

### 昭和 44 年

- 4月1日 松代、山平、奴奈川三農業協同組合合併し、新松代町農業協同組合発足
- 5月18日 第4代町長 秋山利作氏就任
- 8月10日 集中豪雨、国道 253号線田沢地内土砂崩れ、行方不明1名、道路決壊 166カ所、水路、農道決壊 177カ所、田流埋 15ha、冠水 160ha、床下浸水9戸等被害あり



- 10月25日 町内全部落に放送施設、設置される
- 12月1日 農村地域集団電話架設(加入者 1,283戸)

### 昭和 45 年

- 4月1日 米生産調整対策(減反政策)始まる(88.7ha減反)
- 7月15日 町民プール第1号(松代)竣工
- 10月1日 第11回国勢調査(世帯数 2,261戸、人口 9,740人)

### 昭和 46 年

- 4月25日 松代町議会議員一般選挙執行(22名)
- 7月15日 町民プール第2号(室野)竣工
- 12月 少林寺山(松代)スキー場開設される

### 昭和 47 年

- 4月1日 交通安全指導員設置
- 5月1日 上越広域市町村東頸城消防署松代分遣所設置
- 6月30日 松代町総合センター竣工
- 7月20日 町民第3プール(蒲生)竣工



## 昭和 56 年

- 1月6日 豪雪対策本部設置
- 1月10日 豪雪災害対策本部に更新
- 1月13日 松代町災害救助条例発動
- 1月14日 新潟県災害救助条例発令
- (1～3月)なだれ危険による避難勧告7戸(千年代)
- 浸水危険による避難勧告29戸(田沢)
- 行方不明1名(松代)
- 2月11日 田沢婦人消防協力隊、日本消防協会より表彰される
- 3月4日 松代町消防団、消防庁官より表彰される
- 4月1日 結婚対策事業、結婚相談員を設置される
- 5月18日 9代町長 秋山利作4選
- 孟地小学校改築(鉄筋3階建)着工
- 9月9日 地域集団電話を一般電話へ切替(地集1,427、一般582)

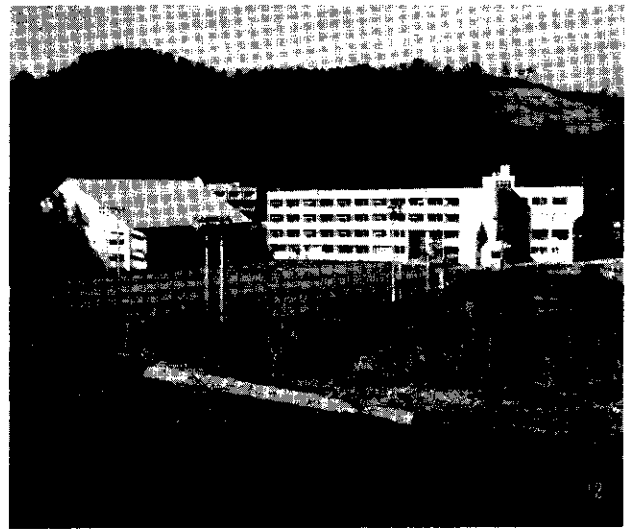


- 10月30日 魅力ある郷土建設モデル事業、休憩展望台(名称、松代城)竣工
- 11月26日 安塚土木事務所松代分所移転新築(鉄筋3階建)
- 12月31日 重要文化財松苧神社本殿修復工事完了

- 3月27日 松苧神社本殿重要文化財に指定される
- 4月1日 奴奈川支所の戸籍事務を本庁に統合
- 6月25日 豪雨災害、災害箇所 200件(通称6.26災害)
- 8月 国道 253号線池尻交叉点に交通信号機設置される
- 10月8日 第1回町民マラソン大会開催

## 昭和 54 年

- 4月1日 松代中学校、清水中学校、孟地中学校、桐山中学校、山平中学校、奴奈川中学校の6カ校統合、新制松代町立松代中学校創立



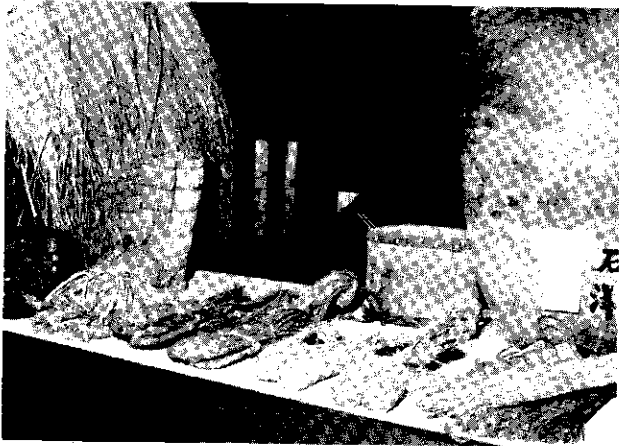
- 7月 国道 253号線松代中学校、通学路入口に交通信号機設置される
- 12月10日 基礎集落圏防雪管理センター、役場庁舎周辺に建設
- 12月26日 国道 253号線、儀明トンネル、犬伏トンネル、薬師トンネル、炭坑橋、出合橋開通式挙行
- 12月 本冬から㊟定期バス十日町方面運行となる

## 昭和 55 年

- 1月13日 室野スキー場オープン
- 3月2日 交通死亡無事故 2,124日達成
- 6月24日 松代中学校グラウンドナイター施設完成
- 7月27日 第1回町民体育祭開催
- 7月28日 青少年育成町民会議結成
- 10月1日 第13回国勢調査(世帯数 1,967戸、人口 7,114人)
- 10月19日 早稲田大学総長 清水司氏来町
- 12月15日 林道田沢下山線平内橋竣工
- 12月23日 国民健康保険室野診療所(鉄筋2階建)竣工

## 昭和 59 年

- 1月25日 松代町豪雪対策本部設置、積雪 366cm (役場裏)
- 1月28日 松代町豪雪災害対策本部切替設置  
新潟県災害救助条例適用される (1/28 ~2/6)
- 2月6日 新潟県災害救助条例延長適用 (2/6 ~2/15)
- 2月7日 災害救助法の適用を受ける (2/7 ~2/26)
- 3月23日 峠小学校閉校式
- 3月25日 室野小学校閉校式
- 4月4日 奴奈川小学校開校式
- 5月11日 北越北線第3セクター促進大会 (東頸地区大会)



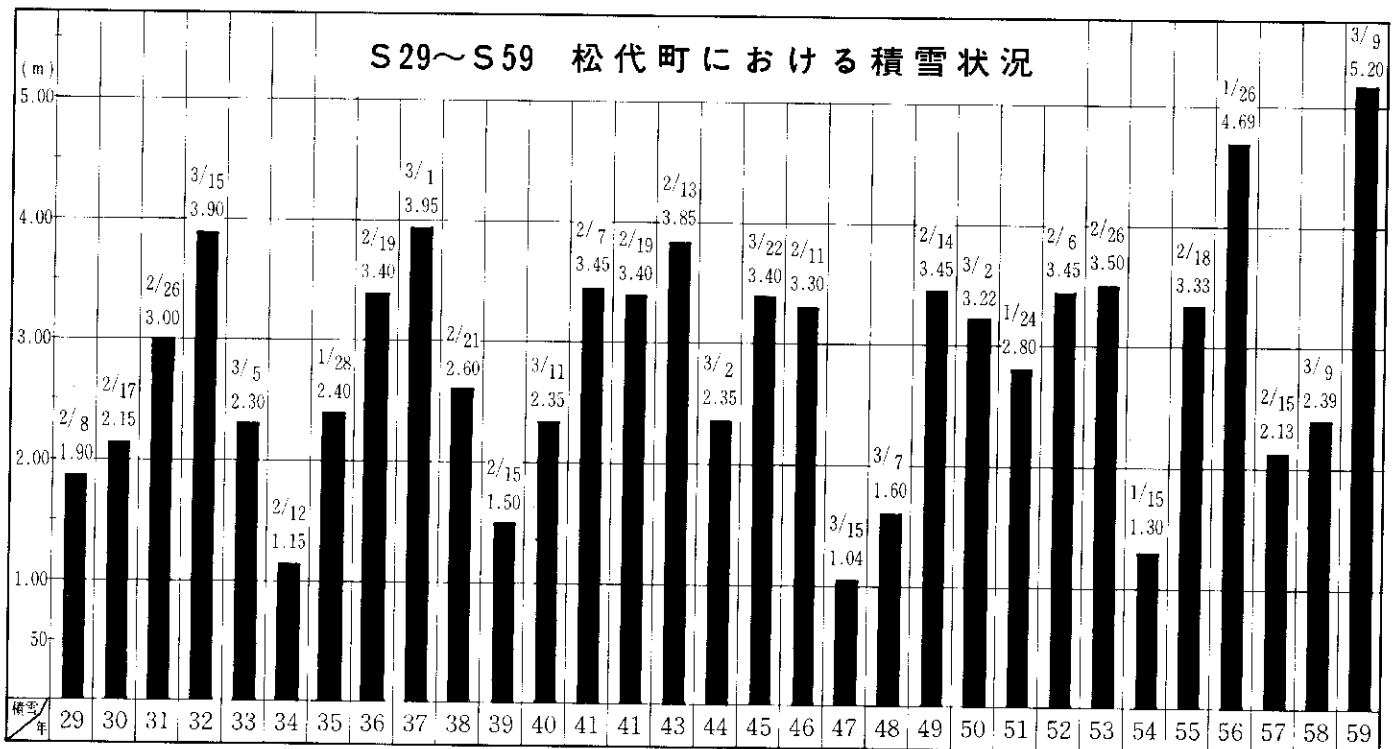
- 6月2日 松代町郷土資料館開館する (大字池尻)
- 10月15日 松代町総合グラウンド竣工 (面積9700㎡)

## 昭和 57 年

- 4月1日 県道、長岡、小国、松代線、一般国道404号線認定される
- 8月4日 松代町、老人スポーツ大会開催 (松代中学校)
- 9月13日 台風18号襲来 (被害額 7,437万円、地すべり等災害15ヶ所)
- 11月20日 新潟日報社主催による新潟県「景勝100選」に松苧神社が決る

## 昭和 58 年

- 4月24日 松代町議会議員一般選挙 (20名)
- 5月10日 室野小学校、峠小学校統合に伴い、奴奈川小学校建築着工する
- 6月18日 松代町教育委員会事務局を総合センターに移転する
- 7月29日 早稲田大学野球部、宮崎監督以下40名、蒲生早大グラウンドにて強化練習開始
- 8月16日 早稲田大学ボクシング部30名合宿訓練来町する
- 8月23日 早稲田大学総長、西原春夫氏他一行29名来町する
- 11月1日 松代町総合体育館落成 (延床面積5,012㎡、総工費872,448千円)
- 11月10日 第3次簡易水道拡張工事完了 (給水と人口、蓬平65世帯 264人、会沢29世帯 113人、清水29世帯88人、桐山15世帯55人) 総工費3億3千6百41万円
- 11月20日 総合体育館、柿落し (筑波大学体育部、加藤沢男他10名選手来町)





# 満300才になりました。 「広報まつだい」を 今後よろしく。

昭和二十三年に第一号、当時  
〈公民館新聞〉が発行されてか  
ら、昭和五十九年十一月号で広  
報まつだいが三〇〇号になりま  
した。初代の担当者が鈴木益蔵  
氏（現助役）である。

私が歴代担当の方々のとの懇  
談会を計画したところ、みなさ  
んが快く返事をしてくれた。

二代目が関谷昭平氏（現社会  
課長）、三代目関谷幸一郎氏（現  
職業係長）、四代目持恒敏氏  
（現農業委員会書記）、五代目  
高橋秀夫氏（現公民館長）であ  
る。

かたい話はぬきにして苦労話  
を聞かせていただいた。



## 村議会議員候補者噂の人々

出でよ手前家、重要問題山積の村行政

四月三日の村議会選挙は、なかなかに熱戦を演じた。選挙区は、山積の重要問題を抱えている。村行政の発展のため、村民の生活向上のため、村議会議員の選出は、重要な役割を担っている。候補者の中には、村の発展に貢献したいという熱意を持っている者が多い。選挙の結果は、村の未来を左右する重要な瞬間である。

選挙の結果、村議会議員として選出されたのは、山積、重要問題、山積の村行政。選挙の結果は、村の未来を左右する重要な瞬間である。候補者の中には、村の発展に貢献したいという熱意を持っている者が多い。選挙の結果は、村の未来を左右する重要な瞬間である。

選挙の結果、村議会議員として選出されたのは、山積、重要問題、山積の村行政。選挙の結果は、村の未来を左右する重要な瞬間である。候補者の中には、村の発展に貢献したいという熱意を持っている者が多い。選挙の結果は、村の未来を左右する重要な瞬間である。

**松代公民館新聞**

代松 高校合格者 70名

臨時刊行

小島	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎
山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎
山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎
山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎

「広報まつだいの前身は『青年文化』という新聞で、青年団で何かをというので発刊したわけですが、これが一号限りとなつてしまい、その後公民館新聞」という形で甦ってきたわけ

です。「当初はガリ版印刷で、原紙も悪く、印刷を頼んだ女の子を泣かせてしまったこともありました。」

「そうですね、活版になつてからは割付の苦しみもありました

が、ガリ版で全世帯配付というのは容易でなかったですね。」

「いずれにしろ昔は、行政がどうなっているかということを知らせる唯一の手段であったとい

うことで、広報の仕事に誇りを

持っていましたね。」

「住民の一番知りたいことをと

いうことで、随分大胆な記事も

書いたことがあります。（写真

参照）村議会議員選挙候補者の噂

の人々と題して当落予想まで出

しましたからね。

その記事を発刊

した当時は暗闇

を一人で歩けま

せんでしたね。」

「新年号にめ

たい写真をとい

うことで、池之

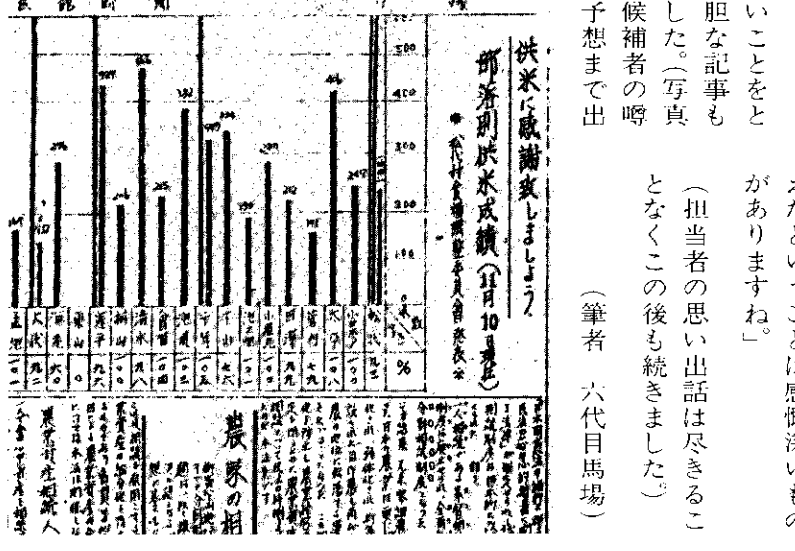
中を歩いて松の

写真をとりに行

ったこともあり

ました。

やはり動きま



# 昭和59年度総合健診結果について



松代町では今年度より総合健診という形で住民健診を実施しました。一般健診、胃がん検診、子宮がん検診、胸部レントゲン検査、母性貧血検査、そして体力測定を新しく出来た総合体育館で同時に行いました。

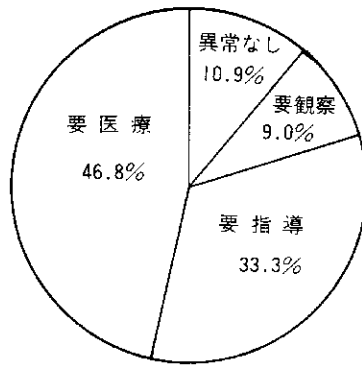
一般健診は全体の85・3%と多くの人が受診し、その内訳は表の通りです。要精検、要医療と判定された中では、高血圧、心臓血管系の病気が最も多くみ

られています。又、これらの病気が長年にわたる日常生活の中から起こってくる慢性的なものですので、各自が食生活をはじめとする日常生活の見直しと改善を図っていくことが最も大切ではないかと思われま

す。胃がん検診については、40歳から69歳の対象者二、九〇六人の中で七〇〇人(24・7%)の人が、子宮がん検診では、一、八一人(30・69歳)のうち四七八人

## 昭和59年度総合健診結果

	対象者	受診者	百分率
一般診査(1次)	3,213人	2,741人	85.3%
精密診査(2次)	2,741人	1,875人	68.4%
胃がん検診	2,906人	719人	24.7%
子宮がん検診	1,811人	478人	26.4%
母性貧血検査	418人	325人	77.8%
胸部レントゲン検査	3,876人	3,145人	81.1%
体力測定		342人	



### 精密診査の内訳

(26・4%)の人が受けました。年々増加傾向にはありますが全体の4分の1の人しか受けておらず、目標30%にはまだまだの感があります。働き盛りのこの年齢層は最もがんに罹りやすい年令ともいわれています。「何ともないから」、「別に具合も悪くないから」受けないのでなく、

何ともない、今こそこうしたがん検診を受けてほしいと思うのです。がんで自覚症状が現われた時にはもう遅いのです。母性貧血検査では、貧血がある、としてチェックされた者が七五人(23・2%)でした。昨年の35・0%に比べるとかなり改善されてきています。食事だけでなく労働と休養などにも影響を受けるので、より一層の自己管理を心がけてほしいと思います。

そして、この健診の際に御協力いただいたアンケートでは、「健診は受けやすかった」とする意見を多くいただきましたが「健診の順路がわかりにくかった」「流れがスムーズにいかなかった」との意見も寄せられ、次回からの健診にあたって参考とし、改善をはかっていきたいと思ひます。

最後に、今回の一般健診の事後指導会を9月12日小荒戸、大平を皮切りに10月24日までの期間、各部落を巡って実施しました。全体で94・3%と多くの人が出席され、うち13・9%の人が代理出席でした。健診はその後の結果にもとづく対応が最も重要です。自分の結果を知り、医療機関への受診を必要とされた人は、是非、その結果をもって早期に受診をして、自分の健康管理につとめて下さい。

## 寝たきり老人の看護法

⑤

目覚めから就寝まで  
吸水性がある、肌ざわりがよい、洗濯に耐えられる——これがおむつの条件です。素材は、ネルやさらしが適しています。

② おむつを使う場合

### 素材はネルやさらしを選ぶ

#### おむつの当て方

おむつは広幅のもの(腰回りの二倍の長さ)一枚と、並幅(たんで三十センチ幅にしたもの)

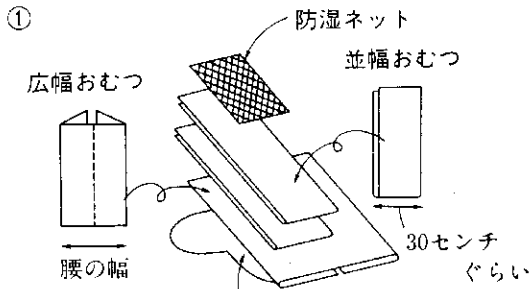
を二枚用意してください。実際の当て方は図のとおりです。

#### おむつの取り替え方

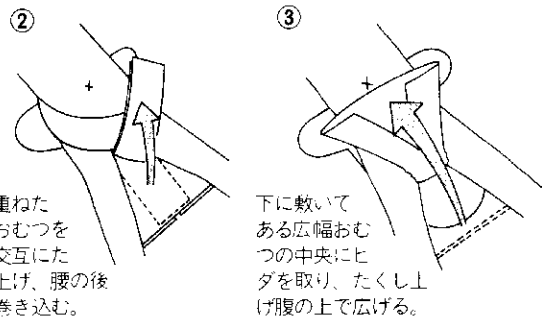
① おむつカバーを広げ、汚れ



おむつの当て方



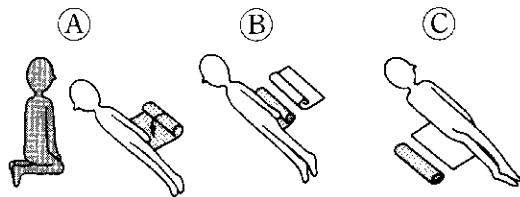
広幅おむつは、左右で折り、腰の幅に合わせる。おむつカバー



④ 広幅おむつで腰全体を包み、カバーをかければできあがり。

- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥
- ① 古いおむつを抜き取り、新しいおむつを広げる(イラストA)。
- ② 体を手前に横向きにし、カバーと残りのおむつを背中中のほうに巻き込んでおく(イラストB)。
- ③ 熱いおしほりと乾いたタオルで体をふき、パウダーをふる。
- ④ 新しいおむつとカバーを縦に半分巻き、山になっている側を、②で巻き込んだ古いおむつの下に押し込む(イラストB)。
- ⑤ 一度仰向けにしてから体を反対側に向ける。
- ⑥ 古いおむつを抜き取り、新しいおむつを広げる(イラストA)。

おむつの取り替え方



- ⑦ ⑧
- ⑦ まだふいていない反対側の腰を③の要領でふく。
- ⑧ 仰向けにし、カバーを止めてできあがりです。

去る十月三十一日滝沢分校PTA主催恒例の出稼者激励会を開催しました。滝沢分校生徒の日頃の成果を発表する日でもあります。区長さんの開会の挨拶の後、四人の児童生徒による劇



たる天、じろ天、素直なしゃぶりした口調と、ユーモアたっぷりの演技には、皆さんも思わず拍手大かっさい。そして映写会、リコーダー演奏の後、四人の生徒一人一人が心のこもった激励

の作文を読んで、出稼者を激励してくださいました。最後に出稼者の代表から「生徒の皆さんの心のこもった激励を受け心から感謝します。皆さんの激励のことばをいつも忘れずに頑張つて来ます。」と感謝のことばがあり、拍手かっさいの中、出稼者激励会を閉会することができました。こうして出稼を目前にして、父と子、そして家族、部落民が心を一つにして、長い冬ののり越えて行こうとする団結のきづなを、より一層深める事ができました。そして二人の先生が、私達の生活の中に解けこみ社会教育の向上と部落民の幸せの為に先頭に立って、あらゆる角度からこの会を企画し実践してくださる姿、これこそ何物にも替え難い、美しく素晴らしいものである事を、改めて再確認しました。

こうして出稼者激励会も終わりますと、滝沢部落も淋しくなりますが、しかし分校から毎日流れてくるピアノの音、子供達の明るく元気な歌声が、部落民の心を和ませ勇気づけてくれます。来春もこの校庭で、防護ネット遊具の取付作業等に、会員一同皆揃って元気な姿で再会する事を誓いながら分校を後にしました。

## 第2回松代町農業賞

# 太平の相沢政喜さん表彰される



優れた農業者を表彰する「松代町農業賞」に本年度は、太平の相沢政喜さん（屋号粧屋）が選ばれ、十一月三日、町農業祭において町長より表彰されました。

表彰された相沢さんは、現在水稲九十アール、葉たばこ二十アール、露地野菜三十アールの複合経営を行なっておられます。

す。この他に春先は、果菜類の育苗を一万本出荷、秋から冬にかけてみそ加工を十二トン行なうなど、町内では数少ない専業農家として、家族労働力と施設の有効利用によって、農業所得の向上を図っておられます。当町のように耕地面積の少ないところでの土地利用型農業の規模を拡大は、いかに少面積で高収益を得ることのできる作物を導入するかという事が重要であります。相沢さんは早くからこの事を考え、実行されてきました。経営のすべてを克明に記録し、常に技術の向上に努力され、年々その成果を挙げ、五十八年から農協園芸部会の設立とともに部会長として、部会員の拡大と結束に活躍されています。



相沢

政喜

また、今年から開設された太平子供農園には、教種類の野菜が子供達の手によって作られました。これも農業に親しむ心を少しでも子供達に養ってほしいとの期待をかけ、その指導に取り組んでおられます。将来の農業経営は、現在、園芸専門学校に在学中の長男と、興農館高校に在学中の長女が卒業し、家に入られたら、耕畜、施設、加工を組み入れて、現在の規模より数ランク高度な営農ができることを確信され、農業所得を一千万円以上にしたと夢をふくらませておられます。

町内唯一の桜の名所として知られている田野倉公園が、本年度自治宝くじ助成事業により、整備が行われました。桜の苗木やツツジ、カエデ、アジサイ、などの花木を植えたり、花壇、張芝、階段、ベンチなども設置され、コミュニティ公園として整備されました。春の花見から秋の紅葉まで、年間を通じて緑に親しみ、ゲートボールなどの軽スポーツを楽しむなど、町民憩の場として広く利用できるようになりました。

## きれいになった 田野倉公園



今年の稲作は、異常豪雪による田植えの遅れで心配されましたが、七月下旬から好天が続き、八月、九月の台風被害もなく順調に生育し、作況指数は全国が「一〇八」の良、新潟県が「一〇六」上越地方が「一〇五」のやや良と発表になっています。当町でも十一月九日に検査が終了し、七九、五二七袋の集荷が

ありました。前年より作付面積が十六ヘクタール減少したにもかかわらず、四、三〇六袋の増となっており、豊作であったと言えます。上位等級比率も八九・九%と良く、全体的に粒の肥大が良好で、千粒重も高く、量質ともに良い結果でありました。過去五年間の米の売渡状況は別表のとおりであります。

# 今年の米は豊作型

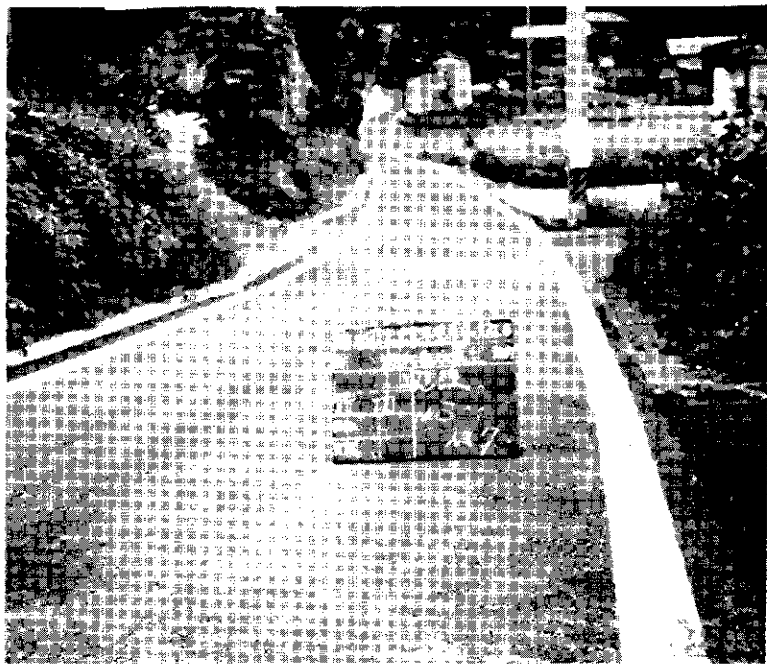
## 対前年比105%の出荷



新倉庫に集荷される新米

### 過去5ヶ年の米の売渡状況

	作付面積 (ha)	売渡実績 (袋)	限度数量 (袋)	限度数量 (%)	作況指数
55	806	73,076	97,634	74.8	83
56	762	70,912	95,764	74.0	94
57	741	88,134	95,180	92.6	108
58	745	75,221	94,296	79.8	96
59	729	79,527	84,900	93.7	(上越 105)

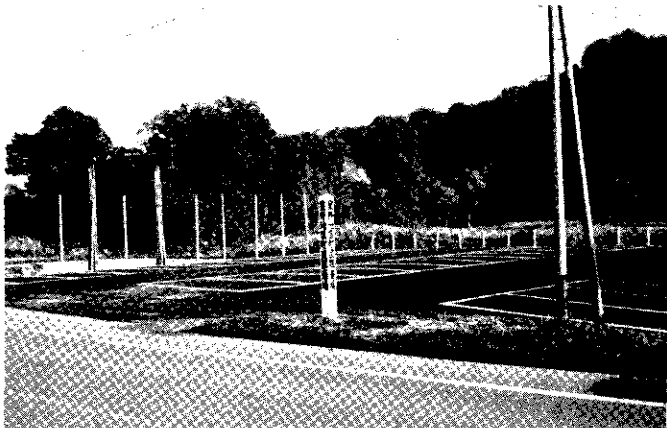
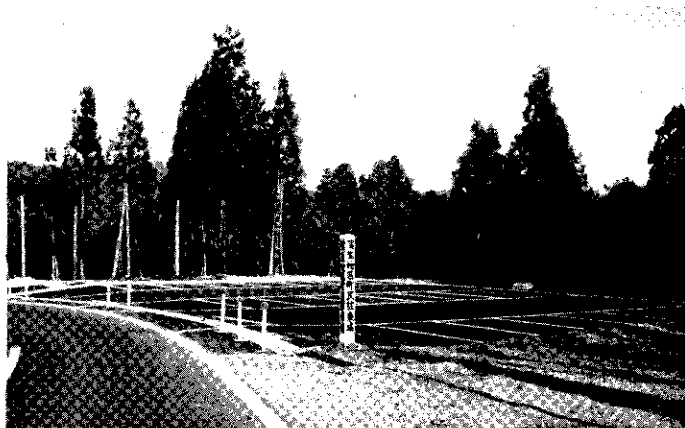


●農村地域定住促進対策事業  
蒲生居村線、改良舗装工事完了 ▶

●農村地域定住促進対策事業  
により完成した町民駐車場

蒲生地区 (21台駐車)

室野地区 (24台駐車)



# にいがた牛三づくり運動



人づくり  
牛づくり  
草づくり



運動スローガンを読みあげる  
小堺 恵一さん

人づくり、牛づくり、草づくりを推進し、県内肉用牛経営農家の経営体質の強化を目標とする「にいがた牛三づくり運動」の推進大会が十月十八日、長岡市の中越農協会館で開催された。

「にいがた牛三づくり運動」は、肉用牛経営の基本が人(経営者能力)、牛(優良牛)、草(粗飼料基盤)であることから、経営者、関係機関が一体となって三づくりを推し進め、「にいがた牛」の銘柄化を図るという運動で本年度から五カ年計画で実施される。

推進大会は、県内各地の肉用牛経営者四百五十人が参加。伊藤県畜産課長の運動基本方針の説明を受けたあと、肉用牛生産者を代表して蒲生の小堺恵一さんが運動スローガンを力強く読みあげ、拍手で確認された。その後、繁殖経営の課題であ

る一年一産の多連産記録を競う多連産牛コンテストの結果が番付表として発表され、山田県農林水産部長により表彰が行なわれた。



十五連産を記録した蒲生の小堺恵一さん(のりこ号)が東横綱となり、新潟県知事賞、全国和牛登録協会長賞を、蓬平の若



井利作さん(くさの号)が十一連産で、にいがた牛三づくり運動推進協議会長賞をそれぞれ受賞された。

今後、この大会を出発点として活力ある肉用牛経営を目標に各種の事業が展開される。

前頭	小結	関脇	大南	横綱
かすこ	せきり	くさの	まき	のりこ
十産	十産	十産	十産	十産
松野町	相野町	相野町	相野町	相野町
柳家一平	小杉信乃	若井利作	山杉信乃	山堺恵一

第二十六回くびき子牛共進会

松代牛 頑張る!

子牛価格の動向は、全国有名産地を中心に夏場頃から、ようやく上昇傾向がみられるようになってきている。これは、長期にわたる子牛価格の低迷により繁殖農家が多く母牛を肥育転用し出荷したことが大きな要因となっている。全国では、対前年比百三十八パーセントの母牛

食いつぶし現象がおきている。このため、輸入枠の拡大はあったものの生産子牛の減少は確実とみられ、子牛価格の上昇へと向かっているものと思われる。さて、上越市場への波及が期待されるなかで十一月六日、第二十六回くびき子牛共進会・子牛市場が上越家畜市場で開催さ

表1 第26回くびき子牛共進会入賞者名簿

順位	部落	氏名	性別	H令(H)	体重(kg)
1等賞	蓬平	若井正利	去勢	260	346
	竹所	中條爲栄	"	236	282
	蒔平	高橋二一	"	279	325
2等賞	片桐山	柳捨吉	去勢	250	309
	蒲生	小堺恵一	雌	238	228
	蒔平	高橋吉治	去勢	328	361
3等賞	蓬平	若井徳吉	去勢	305	321
	蓬平	若井弘太郎	"	265	283
	蓬平	若井孫太郎	"	206	243
	竹所	中條爲栄	"	225	232

れた。くびき子牛共進会は、回を重ねるごとに繁殖農家、市町村に熱が入ってきており春、秋の盛大な行事となってきた。資質偏重から増体志向への過渡期にあたり、子牛の発育、体型、資質改良への畜産農家・関係機関の情熱は高く、優良牛の共進会出品頭数は、増加している。審査結果は、表一のとおりである。松代牛は、最優秀賞は譲つたものの一等賞を独占するのを始め入賞頭数二十三頭のうち十頭を占め優良牛の出品で知られるようになった。上越家畜保健衛生所の金井所長は「審査を行ない特に目立つのは、市町村間で育成子牛のパラッキが非常にあるということ。最近、松代町の子牛は斉一性を感じられる。くびき子牛の産地化を図るには、そろつた子牛を出荷することが一番重要である。畜産農家の努力に期待する」と講評した。市場成績は、表二のとおりである。春に比べて、キロ当り単価で百円以上あがっており、去勢を中心とした価格の上昇がはっきりと現われてきた。また、松代牛に限って言えば、

表2 11月6日開催 上越家畜市場成績

地域	性別	成立頭数(頭)	最高価格(千円)	最低価格(千円)	平均価格(円)	平均体重(kg)	キロ当り単価(円)	販売価格(千円)
上越計	メス	78	362	72	165,166	232.7	710	12,883
	去勢	96	434	41	247,979	273.6	906	23,806
	計	174	434	41	210,856	255.3	826	36,689
松代計	メス	15	322	92	174,133	227.5	766	2,612
	去勢	23	387	160	283,304	276.6	1,024	6,516
	計	38	387	92	240,211	257.2	934	9,128

去勢のキロ当り単価が千円を越えたことが注目される。松代町の子牛出荷頭数は、今回市場で昭和五十八年度出荷頭数百十六頭と同数となり、十二月市場出荷を考えれば三十頭前後増頭する見込みである。母牛の年齢構成から今後とも子牛生産頭数は、増加傾向にあり優良牛の生産が期待される。



松代牛 婦人の手から 心から

# 県単中山間地総合整備事業

## 小荒戸川島地区




ほ場整備1.1ha 用水路445m 道路234m



町単農道、芋島・立の平線竣工 L=714m W=3.0m(事業費9,300千円)

### 町営農道

### 芋島・立の平線竣工



# 米飯の重要性を見直す

⑦

望ましい日本型食生活をめざして

### 食料の自給率は約50%

日本の国土の大部分は、穏やかな四季の変化に恵まれた温暖な土地です。その上、年間を通じて適度の雨量があるという、稲作には欠かせない条件を備えているため、昔から米を中心とした食生活が形成されてきました。

### 食料の自給率

### 自給率の向上が

### 日本型食生活を守ります

一方、四方を囲む海は、暖流と寒流が交差して格好の漁場となり、質量ともに豊富な魚が、貴重なタンパク源として大いに役立ってきました。

と、はいうものの、限られた狭い国土に一億以上の人に住んでいるのです。国内で生産される食料だけで国民の胃袋を完全に満たすには無理があります。ある程度の食料を輸入せざるをえません。

では、食料の自給状況はどのようなになっているのでしょうか。



いま、わたしたちが一日に得る平均的热量は約二千五百キロカロリー。このうち、国産の食料が占める割合は約五〇パーセント、約千三百キロカロリーにすぎません。残りの半分が海外からの輸入食料に支えられています。

るわけで、わたしたちの食生活の不安定さは、まさにこの点にあるのです。



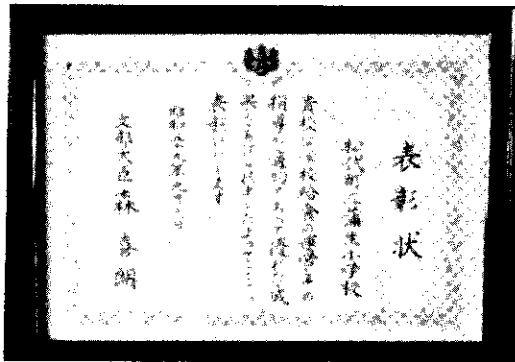
# 蒲生小学校学校給食 で文部大臣表彰受賞

蒲生小学校が、学校給食25周年にあたる、9月16日学校給食の運営とその指導がすぐれているという事で、文部大臣表彰を受賞した。

10月28日(日)受賞祝賀会が、島田教育長、小堺教育委員長、校区の田辺、山岸両町議会議員、蒲生、名平、寺田の嘱託員、PTA各関係者白名余りの出席のもとで行われた。

蒲生小学校の給食は、昭和34年10月1日より完全給食が実施され、子供達を始め地域の生活の改善に大きな貢献をした。

蒲生、寺出分校の給食婦さん



に感謝状が送られ、受賞の喜びを、みんなでわがちあった。

## 第七回協会長杯争奪 親善、バトミントン大会 開催される



第七回協会長杯争奪、親善、バトミントン大会が、10月28日(日)松代町総合体育館で開催されました。当日は、十日町市、下条、松之山町、安塚町各方面から選手、応援団でにぎわった。

成績は下表のとおりです。

種目	ランク	順位	氏名	所属
男子ダブルス	A	優勝	桑原 栄・梧沢 信也	あすかクラブ
	"	2位	石口 博雄・関谷 信一郎	松代協
	"	3位	星野 慶一・中町 秀樹	下条クラブ
女子ダブルス	A	優勝	小堺 広恵・佐藤 房江	松代高
	"	2位	関谷 直美・高橋 昭子	"
	"	3位	佐藤 八重子・佐藤 昌代	松之山高
男子ダブルス	B	優勝	牧野 康哉・佐藤 章	安塚クラブ
	"	2位	伊勢 秀人・高波 浩	"
	"	3位	柳 久・関谷 邦一	松代協
女子ダブルス	B	優勝	山口 すみえ・上村 和枝	下条クラブ
	"	2位	小野塚めぐみ・村山真弓	松之山高
	"	3位	小野塚裕子・小野塚靖子	"
男子シングルス	A	優勝	志 賀 護	松之山高
	"	2位	石口 博雄	松代協
	"	3位	村山 武男	松之山高
女子シングルス	A	優勝	市川 ナツ子	松代協
	"	2位	関谷 まゆみ	"
	"	3位	小堺 広恵	松代高
男子シングルス	B	優勝	牧野 康哉	安塚クラブ
	"	2位	関谷 邦一	松代協
	"	3位	大 山 潤	下条クラブ
女子シングルス	B	優勝	山口 すみえ	下条クラブ
	"	2位	佐藤 喜三代	松之山高
	"	3位	高橋 昭子	"
男子シングルス小学生		優勝	若山 勝男	室野
		2位	若山 淳	"
		3位	柳 一則	松代
女子シングルス小学生		優勝	鈴木 奈穂子	"
		2位	佐藤 亜也子	"
		3位	米 持 千夏	室野





# 松代町青少年育成 町民会議部会開催される

松代町青少年育成町民会議の二部会(総務・環境改善、健全育成)が一緒になって十月二十六日(金)総合センターで開催された。

当日は、出稼前の忙しい時期にもかかわらず各方面からの出席をいただき参加者は総勢四百名であった。

日程は午前九時開会し、午前は分科会、午後は講演と全体会が行われ三時半終了した。

午前中に行われた分科会では、総務・環境改善部会と健全育成部会が各会場に別れ、司会者の進行によって各分科会ごとのテーマを話し合うもので、テーマの討論後、助言者の方からまとめをいただくという方法である。テーマごとの話の内容は次の通りです。

## ◎総務・環境改善部会

(1) 青少年を健全育成するには関係機関、団体がどのように連絡協議していくのがよいだろう

か。

○青少年の健全育成関係としてどんな機関、団体があるか。

P T A が各学校にある・町 P T A 連絡協議会・町教育振興会の中に生活指導連絡会・学警連・婦人会・青年団・保護司会・民生委員会・子供会・少年補導員・青少年育成町民会議等がある。

○一般の会員は青少年の実態がわからないので、それらの人から多く部会に参加していただきそれぞれの立場から青少年育成に関する取組み等について報告してもらう必要がある。

○松代では買い食いが小・中・高校生とも多いという実態があり、夏休み前にそれを断切る運動を話し合った。高校では九ヶ所地区 P T A を開いて地域の実態を把握した。過疎化が進み、地域に活気がなくなってきた

のが心配だ、特に健全育成に役立つスポーツがやれない地域が増えてきている。  
○商工会、商店の方からも買

食い等について一声かけてもらう事も大事だと思う。  
○各種団体の中味を検討し、町民会議役員構成について、もう一度考え直してみる必要がある。  
(2) 町民会議をどのように組織、運営していくのが青少年の育成に役立つだろうか。  
(3) 町民会議はどのような行事を計画し進めていくことが最も

望ましい方だろうか。

会員を増やす方法について

○会員一人一人が何をやればよいかわからないという意識があるのでその役割りについて提示してもらいたい。

○壮年の方の町民会議への関心が低いと思われるので意識を深めてもらいたい。

○学校関係者の会員が少ないので町民会議としても学校側に参加を働きかける必要がある。

○青少年を対象にした会なので青少年を持つ親の会員を増やす必要がある。

○地区懇談会をやっても良かったら大変有意義だったのでこれからも数多くやってもらいたい。

○映画を利用した懇談会も好評であったので映画等も取入れた懇談会もやってもらいたい。

○交通違反や事故等の激増が伝えられるが、交通安全指導員等の参加も

願いたい。

○自然を生かした青少年の健全育成という面から、トリムコースを整備したらどうか。

(4) 青少年活動の指導者育成はどうしたらよいだろうか。

(5) 青少年の育成に町民から関心をもってもらうにはどうしたらよいだろうか。

(6) 地域には子どもを不良化するものがあるだろうか、その根本的原因は何だろうか、それを除くにはどうしたらよいだろうか。

○青少年の非行だけが悪いと決めつけず回りの環境を良くする事も大事ではないだろうか。

○親と子の対話が少ないので対話を持つ機会をつくっていただきたい。

○P T A と連携したオアシス運動の推進、特に小さい時からのしつけの重要さを認識して保育園や母の会等への働きかけ、ひいては地域ぐるみのオアシス運動へと発展させて行く。

## ◎健全育成部会

(1) 松代町にはどんな青少年の問題があるだろうか。

○他人が人の子をしかるような空気が欠けているので、町外に出た場合、羽をのばす(問題を起す)ことが危惧される。



○みんな自分の子供として、責任をもって注意してゆくことが必要である。

○問題となる行為は陰をひそめつつあるのではないか。

(2) 青少年の健全育成には、どんなことがあるだろうか。

○各地区で、子ども会を中心に、もちつき大会、まめまき大会等の諸行事。

○収穫祭や文化祭、出稼ぎ者を送る会のように、部落ぐるみ、地域ぐるみの行事。

○子供みこしや伝統芸能の継承による祭りへの参加等、各種の行事を通じて、親子、地域とのふれ合いを図っている。

○子供を中心とした行事は、あくまでも、子供が主体となるよう、後かたづけに至るまで、子供に活やくの「場」をもたせることが大切である。

○大人が胸襟を開けば、おのずから子供達も変ってくる。

○あいさつも良く出来る子供が多い。

(3) 明るい家庭づくりはどうあればよいか。

○七つほめ三つしかる指導のあり方が大切である。

○徹底的に手伝いをさせる。

○親子が同じ趣味、共通の楽しみをもつことが大切である。

必要である。

○例えば、雪おろし等やって、苦しみの中に、やりとげたあと喜びをわかち合うこと。

○学校田(畑)等、体験学習を通じて、生産する喜びを体得し、ものの価値観を深める。

○小物などでも、生産される過程を理解させ、価値観を高める。

○キャンプ等、限られた施設・物資の中で生活すると創意工夫・価値観が変わってくる。

○子供には、いろいろの顔がある。そのいろいろの面を見て教育(しつけ)をしなければならぬ。

○我々が迷っているようでは、もろに子供達に影響するので、もっと多く、より健全なもの自身につけて、親自身がしっかりと生きる事が大切である。

○苦しくともやりぬくこと、欲求は少し待たせることが大事である。

○感謝の気持ち、相手の気持ちを大切にすることを機会あることに指導してゆくことが大切である。

(4) 子ども会の育成にはどんな問題があり、どうすることが最もよいであろうか。

○大人が中心で計画が進められる場面が多い。

○子供達が集まって相談する機会が少ない。

○今、松代町には、二十の単位子ども会、四九九名の会員がいる。組織的に良い面がある。

○行事をしぼっても、本当に子ども達の参加出来るものが望ましい。

以上が両分科会で話あわれ、午前十一時半分科会を終了した。午後は一時より講演が行われ、講師には上越教育事務所社会教育主事、西沢礼二先生よりお話をいただいた。

内容は「青少年の健全育成を考える」と題し、現在の青少年非行の特徴(低年齢化・一般化・遊び型化・場面の拡大化)健全な青少年とは健康であること、学習に励むこと、文化に接すること、道徳的であること、など資料をもとに例をとり出しわかり易く話された。

又、先生は現代の青少年は「指示待ち族」だと指摘され、子供自身が積極的に行動せず、何事も他人指向型で、他人の意見を聞いてそれに合わせる様に行動する、自分で工夫をしないので親や回りの環境としては子供のために自分の意見を言ってお話を指すことが大切であるとお話された。

講演が終了すると全体会が開かれ、全体会では両分科会での討議が発表され、最後に会長より今日の話あいを運営委員会で検討し、来年度は町民会議が充実するよう努力したいと挨拶され、昭和五十九年度の部会を終了した。

総務・環境改善部会 鈴木益夫  
健全育成部会 山岸益夫

小堺又七氏健全育成成功  
労者として表彰される



昭和五十九年度の青少年健全育成に関する表彰者として前松

# “人権”について

## 考えてみましょう

12月4日～10日は「人権週間」

世界人権宣言が誕生した12月10日の「人権デー」を記念して、12月4日からこの人権デーまで一週間を「人権週間」としています。期間中は全国各地で「人権」にちなんだ催し物などが開催されます。この機会に、あなたも「人権」について考えてみてください。



人権問題で困ったら、お近くの人権相談所でご相談ください。人権相談所は次のようなところに開設されています。

- ▼法務局、地方法務局またはその支局(常時)
- ▼人権擁護委員の自宅(常時)

相談は無料、秘密は厳守、難しい手続きはいりません。

# 身体障害者福祉週間

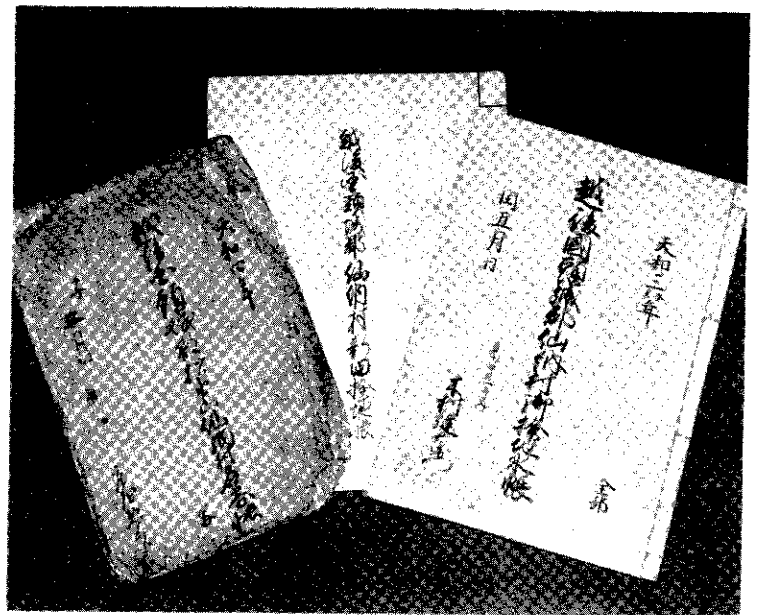
12月9日～15日

部落紹介シリーズ ⑬  
**仙納部落紹介**  
 (紹介者 本柳 彰造氏)

仙納部落は町の中心部からは北西に位置し、松代、岡野町線の県道から堀割で西に分岐して、室野、山平線のバス道路を大谷地で北の方向に右折し、更に部落の入り口で北山小学校への町道と別れて東へ右折すると仙納の部落が見えてくる。

道路はU字形に大きく湾曲し、部落内の道路は東端が下り勾配となつてやがて行き止まりになる。また田代部落に通じる道路が昨秋新ルートを開削して、仙納橋を渡つて岡野町への県道に合流することができるようになった。車輛で通り抜けが可能になつたわけである。長年の夢がやっと実現したのである。

ところで、十一月一日現在の仙納部落の戸数は二十三戸あり、冬になるとまた一戸離村することになつており、過疎の波はまだまだしばらくは防ぎようもないようである。二〇戸より減少してしまふのも時間の問題と見られている。終戦前後にかけて、疎開家族が入村して人口が膨張した頃は四十三戸に達していたので、



丁度二〇戸は離村したことになつて、農山村に共有の過疎現象が典型的に認められるのである。

この仙納という部落がいつ頃開村したものか、口碑、伝説すら消失して全くわからないが、古老の言い伝えによれば、寺田の部落と小貫の部落の中間に、少林寺の寺院と共に仙納の部落があつて、いつの頃から大規模な地すべりの為に現在の位置に大挙して移住し、少林寺は和泉舎さんの柳一族と共に松代に移転したという。少林寺があつた所だということ寺田と命名し、

仙納の部落との関連で仙納平という屋号が現存するという。

年代も時代も不明な話であるが、江戸時代の初年頃の話ではないかと推測される。というのは、現存する古文書では最も古いものは天和三年の検地帳で、約三〇〇年前のものである。その天和三年(一六八三)の検地帳では、百姓の名前七人、字名十五個所、水田二反五畝、畑四反四畝六歩、屋敷四畝九歩、となつており、その他に切替畑と山林があり、切替畑には青苧を栽培していたとあつて、これま

での田畑を開墾するには、少なくとも数年は要したものと考えられるからである。もしそれが二〇年余りを要したとすれば、寛文年間になり、四代將軍家綱の治世の頃に相当する。その近くの頃が開村の年代なのかも知れない。

それが、現存する最大の安永九年（一七八〇）の検地帳になると字名四十四箇所、水田三町二一歩、畑一〇町二反五畝となり、約一〇〇年間で水田十二倍となり、畑二・三倍となっていて、水田の増加率が極めて高かった。これにつれて、百姓の名前も十六人と二倍以上に増加している。人口が二倍位に増加したのに、水田が十二倍、畑二・三倍になったとみられるのは、一応生活が安定したものと考えられる。分家した者、隣部落から移住してきた者などがあつたのであろう。そして力を合わせて田畑の開墾に励んだものと認められる。

おそらく安政九年の検地に基づいて作製したものとみられる、代官大草太郎左衛門に提出された耕地絵図の控えによれば、水田は四十の字に及び、畑は四十の字となり、合計八十四の字名となり、百姓の名前も更に二名増加している、この絵図

が完成するまでに更に耕地も人口も順調に増加しているものと考えてよいであろう。

明治維新前は松之山北組三十二ヶ村の中に含まれていたが、維新後は何度かの変遷の後、明治十一年に郡区町村編制法によって東頸城郡に含まれ、第三三区四番組に編制されている。

維新後の教育史をひもとくと、明治八年に室岡剛氏が学区取締に任命され、仙納小学校を開設した。明治十年の学校統計表では、教員は服部貞悦一名で、生徒は男子一一四名・女子二九名となっている。北山校区以外からも入学する者があつたとのことである。

明治二十五年の教育制度改革

に伴って、北山小学校と改名し、教員二名、男子生徒九十五名、女子生徒十二名という規模であつたという。

明治四十年の小学校令改正に伴って田野倉へ移転するまで、約三十年間仙納に小学校が設置され、尋常小学校の上に高等小学校も開設され、現在九十歳以上の御年配の方の中には、高等科に学ぶために仙納校まで通つた方が松代にもおいでであつたという。

この仙納校を開設された室岡剛氏は、明治十三年から十四年にかけてと、二十三年から二十五年にかけての二期に亘って、県会議員に選出され、豪胆と奇策を以って県下に名をとどろか

せたということである。同氏は郡会議員も三期連続して当選するなど、仙納の生んだ傑物・快男児であつた。（現在同氏の子孫は横浜市に在住している）

爾来、仙納という部落は交通の要衝でも文化の中心でもなかったために、部落民の気風は概して、保守的かつ閉鎖的である上に、理財に疎いために、郷里を後にして関東方面に新天地を求めた人達も、飲食店・食料品店・雑貨商などを営むか、公務員・サラリーマンになるくらいのもので、ひと山当てた成金や一代で巨万の富を築いた実業家などは全く見当たらない。

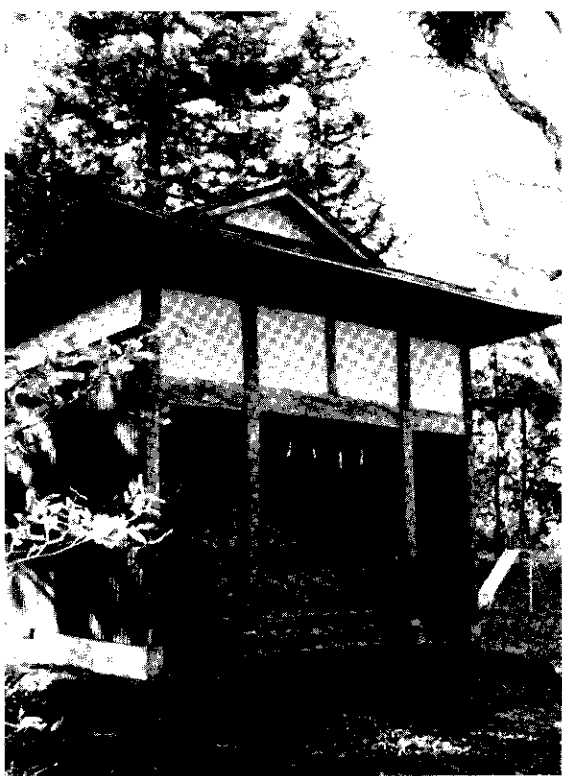
そうした姑息さが端的に現れたのが、道路問題と公民館の建設位置をめぐる、部落を二分して争い、長い間のしこりともなつた約三十年前の紛争であつた。あの事件も今では語り草となつて、若い世代には全く知られていないようである。

紛争といえ、旧山平村時代に、蒲生校舎と北山校舎に分かれていた山平中学校を、蒲生に統合することで話がつれ、感情のゆき違いもあつて、二カ月ほど北山校舎（田野倉・仙納）の生徒が同盟休校をして抵抗したことがあつた。それが契機で山平中学校の新校舎（現在の早

稲田大学校地）が建築を早めることになつたのも、すでに四十年近い昔話となつた。

雨降って地固まると言われるように、現在の仙納部落には、そのような紛争は存在しない。そのような部落に明るい展望を持つためには、部落民挙つての事業計画、それも、十年後、二十年後、或いは五十年後に、確実な利益や成果を生むことが約束される企画が、最も必要であると思う。

造林計画、新産業の開発、若者の定着、通学道路、ふるさと村、山菜の里等々、衆知を集めて、或いはコンサルタントを招いて、次の世代に、二十一世紀に生きる若者達に、夢と希望を与え、仙納の部落に居住して、部落興こしに参加したいという意欲を引き出してやるのが、今最も大切なのではなからうか。逃げ腰・及び腰の態勢からは何も生まれてこない。ジツクリと腰を据えて村興しを研究し、町・県の資金を誘導し、品質のよい米や野菜を中心に、新たな産物を発掘して、出稼ぎに頼らなくても、この土地にあつて安定した収入をあげられ、後継者に不安感を与えないで済むようにしたいものだ。





⑦

### たばこを吸っているところを見た

母親「まだ中学生なのに、たばこを吸うなんて、とんでもない。二度と口にしないでちょうだい。たばこが健康に悪いことくらい知ってるでしょ。伸び盛り

の体には特に良くないのよ」

子供「成長期の僕によくはないのなら、これから老後に向かう45歳のお父さんにはもっと悪いんじゃない？なぜ僕にだけ言うのか」

母親「……」——ピシヤリと言ったつもりが、子期せぬ子供の切り返しにあつて、しどろもどろになつてお母さん。たばこなど吸わせたくないという気持ちにはよく分かるのですが、子供の心に響かないどころか、「へ理屈」を言わせる結果を招いています。作戦を変えたほうがよさそうです。

頭ごなしにしっかりつけても、その効果はほとんど期待できません。他律から自律へのステッ

プ——第二反抗期の子供に対し「こうしなさい」「いけません」といった「命令・禁止語」を多用するのは、いたずらに感情的な反発を招くだけです。では、どうすればいいのでしょうか。

「おいしい？ いつから吸ってるの？」とまず穏やかに聞いてください。そして「でも、どう見ても似合わないわね、そのスタイル」と付け加えます。命令語ではない、親の不安と皮肉の入りまじつたこの言葉が、子供にはいちばんこたえるはずですよ。

■たばこを吸う背景には交友関係が——

中学生がたばこを吸うのは、一つは仲間意識からです。だれかが買ってきて回しのみをする。おまえも吸えよ、といわれて断つたら仲間はずれにされるといふ不安——。あるいは、ちよつと背伸びして、大人になった気分を味わう。してはいけないことを皆でやって秘密を共有する。たばこは、仲間意識を認める媒体としての役割を果たしていることが多いのです。ですから、たばこを吸うという行為の背景には、必ず交友関係があると考へていいでしょう。

■喫煙は認めないという「き然とした態度」が必要——

頭ごなしにしっかりつけるのは

逆効果になりかねませんが、喫煙は絶対に認めないという「き然とした態度」は崩してほしくないものです。

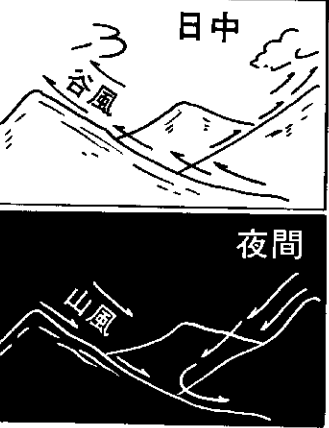
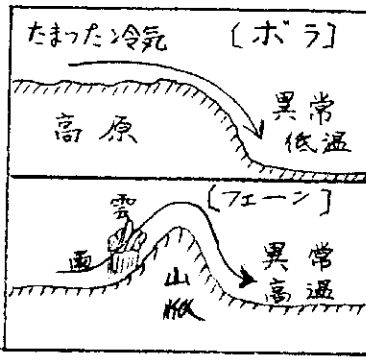
「たばこは、中学生には早すぎる。おまえからみれば不合理な感じがするかもしれないが、世の中には、大人になるまでがまんしなければならぬことが沢山ある。今のおまえには、大人の一方的な押しつけとしか映らないだろうけど、その答えは20歳をすぎてから自分で出しなさい。とにかく、今はたばこはいけない」

たばこは、非行への一つの入り口です。親の接し方次第で、子供は救われもし、泥沼へと追いやられることにもなります。今の時代にたばこぐらい、といった甘い認識あるいは「理解ある態度」は、将来に禍根を残しかねません。また、子供の「へ理屈」にたじろいで、たばこを黙認してしまうのも問題です。

子供がたばこを吸うのを見つけたときは、お父さん、お母さん、あなたの生き方が問われていると思ってください。確固たる生き方をしていない人ほど、子供に言い負かされたり、逆に、子供に迎合する態度をとってしまふことになるのではないのでしょうか。

### 気象よもやま話 (9) 大寒小寒 山から小僧が

万羽卓司



山谷風

大高原地帯では停帯空気が異常に低温になり、大規模な寒波が低地帯に襲来することがある。これをボラと呼んでいる。こうなると小僧とは呼べない。どうも山麓は分が悪いようだ。

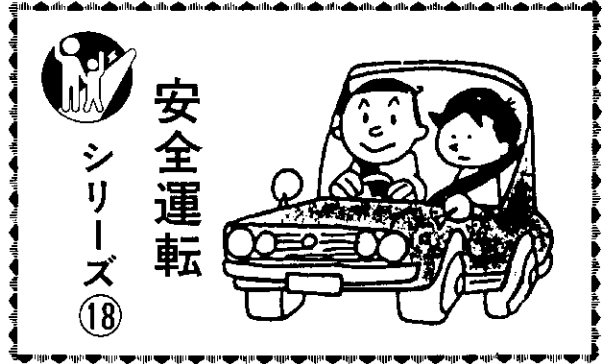
幼い頃雪空を見上げてこんなわらべ唄を唄った。「北風小僧の寒太郎」は今のNHKのメロデーである。古い句に、雪の日やあれも人の子たる拾い。寒さは小僧を連想するのだろうか。

冬はなぜ寒いか。地球上には夏冬反対のところもあり、一年中暑いところもある。一番大きい原因は地球の回転軸が太陽に対して傾いていることである。われわれの住む北半球は夏は太陽の直下に近づき、冬は遠くなる。太陽から受ける日射は夏は強く、昼間も長く、冬は反対になる。水蒸気を多く含む空気ほど保温性が大きく、乾いた空気ほど小さい。従って冬になるとシベリヤ大陸の空気は非常に低温で重くなり太平洋に向かって吹き出すのが冬の季節風である。

松代は山間にある。山の風は昼は山頂に向い（谷風）、夜は下りてくる（山風）。山上で冷えた空気は夜になると麓に下ってくることになる。また、せつせと暖房すると逃げた熱はどんどん山上に向い、それを補給する為に山上の冷氣が下りてくる。会沢では冬中に台所に氷の張る日は数えるほどしかないと言う。自然界のたくみな熱の交換作用である。

毎日のように見て、よく知っているつもりで信号機ですが、改めて、その信号の色の配列はどうなっているか？を問い正してみると、あれ、そう言えば、赤信号はどっちだったかな？というようにとまどう人が案外多いと思います。

毎日のように見ているはずの信号機ですら、この程度の理解なのですから、わたしたちが、ふだんから、わたしたちが、と思っていることの中には、その理解の程度がかなりいいかげんなことが意外に多くあるものなのです。特に、交通安全に関しては、そのようなことが多いのです。



信号機の色配列については正しく知ってはいなくても、直接危険に結びつくことはないと思います。信号の意味を正しく理解していないと、これは危険です。



### 青色の信号の意味は……

青色の信号の意味は「進め」ではありません。「進むことができる」というのが正しい意味で、青信号でも安全の確保が必要だということなのです。しかし青は、「進め」という考えをもっている人が意外に多く、「青信号だから……」とよく安全を確かめないで通行し、事故に遭う人が少なくないのです。



### 飲酒運転、危険なデーター

☆視力、注意力、判断力が確実に低下する。  
 ☆スピード感覚が狂い、一定速度を保つことができなない。  
 ☆飲酒運転による事故の致死率は他の事故に比べ、5倍以上  
 ☆正面衝突、単独事故、対歩行者事故など危険性の高い事故を起しやすい等々……

年末・年始・飲酒の機会が多くなります。

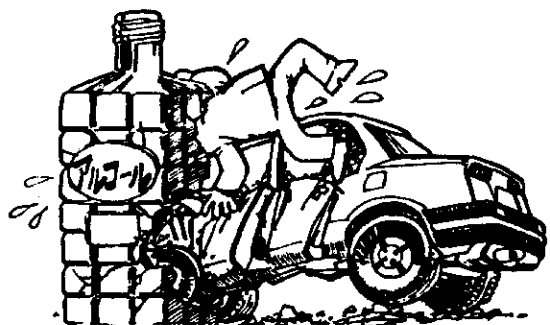
### 悲劇は幾重にも

飲酒運転で事故を起こすと、



その悲劇は、事故の被害者や、その家族だけでなく、加害者本人の家族やその周囲にもおよびます。仕事や職場を失って、家族を経済的、精神的苦況に追い込み、離婚や一家離散、更には多額の損害賠償に悩んだあげくノイローゼになり自殺するというケースも珍しくありません。だからこそ、ドライバーだけでなく、その周囲の人みんなで

飲酒運転を追放するようにしなければなりません。



## 冬の交通事故防止運動

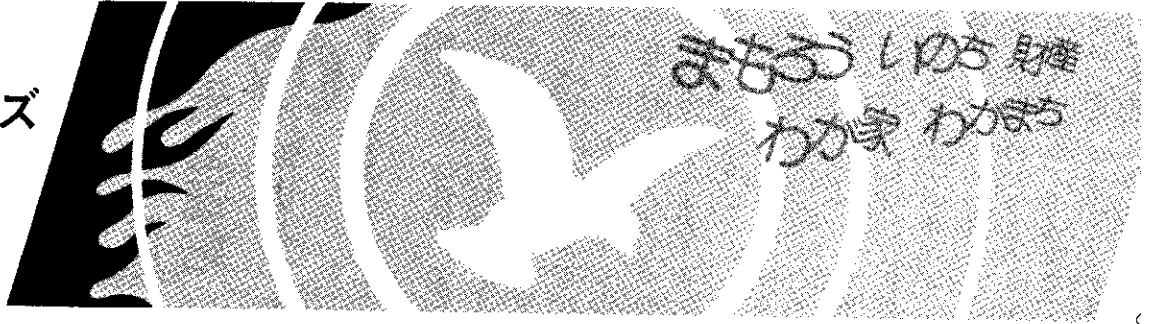
59年12月11日～60年1月10日

### ◎運動の重点

- 1、飲酒運転の追放
- 2、スリップ事故の防止
- 3、踏切事故の防止
- 4、歩行者、自転車利用者の事故防止

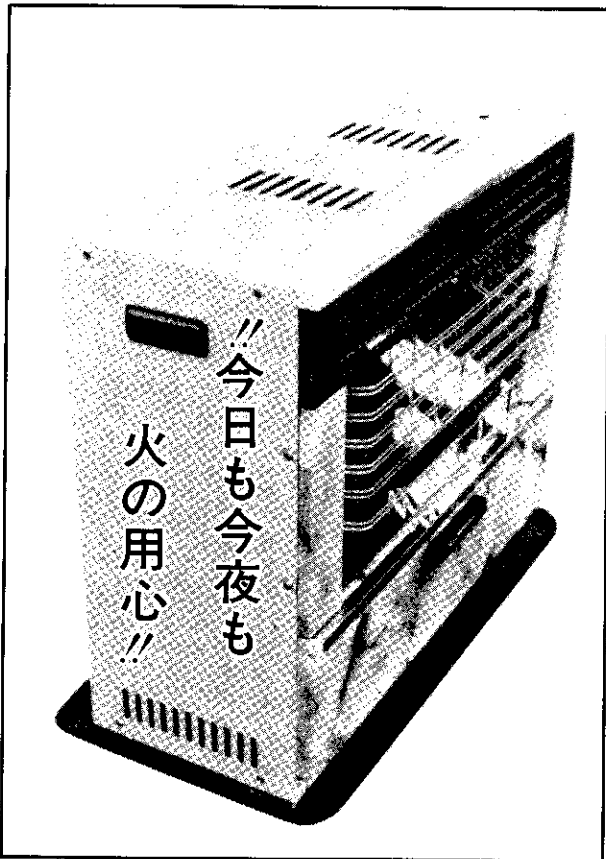
## 防災シリーズ

③〇



## 暖房器具の手入れ

暖房器具は、こまめに手入れすることで長持ちさせることができるばかりでなく、安全も保持できます。ただし、なんでもかんでも自分でやると、かえって危険を招くことがあるので、これはむずかしいと思うところは専門の業者に相談すること。



- 火をつけたまま給油しない。
  - 給油は「灯油」であることを確かめてから。
  - 外出、就寝は「消火」を確かめて。
  - 洗濯物を直接かけて乾燥させない。
  - 上部に洗濯物を干さない。
  - 対震自動消火装置はいつもセット。
- 以上、あなたは守っていますか。

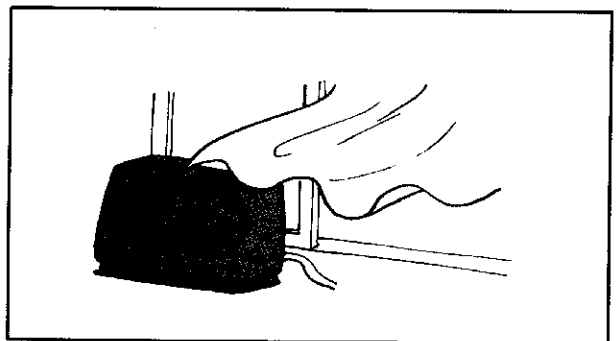
**ガスストーブ** ゴム管をはずして劣化の具合を調べる。空気口のチリやゴミを取る(歯ブラシを利用するとよい)。空気口の固定されているものは、その開きを変えないように注意。

**石油ストーブ** ときどき“空ら焚き”をすると芯に付着したカーボンがとれてよく燃える。燃烧筒の金網は歯ブラシに灯油をつけて汚れをとる。反射板を中心に器具全体をきれいにふく。せまいところのわたぼこりもていねいに取り去る。とくに、対震自動消火装置は、わたぼこりのために作動しなくなることがあるので、1か月に1度は掃除をするようにする。

**FFストーブ** 家庭でできるのは、フィルターの掃除や外袋をふくくらいまで。暖房効果が劣ってきたような場合は、吸排気管に欠点があることもある。業者のオーバーホールを。

**電気毛布** しまうときは、陰干しをしてから。コードやスイッチ類を包み込むように軽くたたむ。下積みにならないで、いちばん上に保管。発熱体のよじれは危ないので、3年くらいで業者の点検を。

**電気ごたつ** 発熱体やサーモスタット、スイッチの断線などの点検を。





# わたしたちの国保



## 交通事故の心得

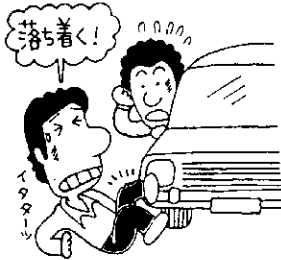
### ○医療費は加害者負担

交通事故のように、第三者の行為によって病気になるったり、けがをした場合、被害者に重大な過失のない限り、医療費は全額加害者が負担すべきものです。もちろん、国保を使って治療をうけることはできますが、その医療費は、あとで国保が加害者に請求し、返してもらうこととなります。

### ○必ず国保に届出を

交通事故でけがをした場合は、加害者と示談を結ぶ前に必ず国保へ届け出て下さい。示談の内容によっては国保が加害者に対し、医療費の請求ができなくなるような場合もありますから、示談は慎重に、国保と相談しながら結ぶようにして下さい。後遺症などの問題もあり、示談はあわてて結ぶ必要はありません。

◎自動車損害賠償責任保険とは  
 自動車を所有している人が強



## 保険金の請求

害の程度により一人七五万円から二千万円まで。

制的に加入させられている保険です。

人身事故をおこした場合、次のような保険が支払われます。

(この保険金には、治療費・慰謝料、失われた所得分など、すべてが含まれます。)

- 1 死亡の場合** (1) 一人二千万円まで (2) 死亡するまでの負傷に対する損害については、一人一〇〇万円まで。

**2 負傷の場合** (1) 一人一〇〇万円まで (2) 後遺障害補償は、障



この保険金の請求は加害者からも、被害者からも、そして国保からもできます。

加害者が請求できるのは、すでに被害者に対する補償がすすんでいる場合、被害者から請求するのは、加害者から補償金の支払いがなされていない場合、国保から請求できるのは、立て替えた医療費が加害者から返済されなかった場合です。

◎都会で働いている皆さん、交通事故には特に注意して下さい。

## 皮算用・胸算用

宝くじが当たらないうちから、賞金の使いみちを決めたりすれば「取らぬ狸の皮算用」と笑われます。

狸の皮は防寒用に使われますが、獺師が捕まえる前に皮の収入を計算するのが「皮算用」で、希望的な予測を当てにする欲の深さを示す表現です。

皮に限らず、すべて心の中で見積りを立てるのが「胸算用」。「もうけぬ前の胸算用」「山も見えざる胸算用」は、ほぼ同じ意味のことわざといえます。

この「山も見えざる」は先の見通しが立たないこと。見込みなしに当てにするケースです。「胸算用」といえば、江戸文学の名作として名高いのが、井原西鶴の町人物『世間胸算用』。商人にとって一年の浮き沈みがかかる大みそかのやりくり算段を、さまざまに描いた短編集です。

その一編「神さえお目違い」は、金持ちと見込んで商家へ年越しに入った神様が、予想外にひどい貧乏ぶりに驚いて、三日間で逃げ帰ったという話。神様も「取らぬ狸の皮算用」をしたことになるわけです。

## 戸籍の窓口

十月受付分

### 幸せ多い人生を(結婚)

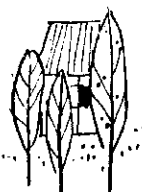
- 関谷俊雄・金澤里恵子 (松代・新善)
- 牧田謙・坪野広美 (峠・北方)

### げんきなよい子に(誕生)

- 鈴木正義 父貞義 母百合子 (二男・松代・中島)
- 柳早矢香 父正二 母裕子 (長女・松代・半年佐)
- 仲村 嘉 父文弥 母操 (三女・儀明・靴屋)
- 井上美穂 父清隆 母和枝 (長女・寺田・中屋)
- 菅井貴行 父寿雄 母実智江 (長男・芋島・こちね)

### 冥福を祈ります(死亡)

- 宮澤スギ 75歳 下山 長院
- 山岸輝治 73歳 蒲生 伏見屋
- 菅井佐一郎 82歳 名平 宮之脇
- 辰野か弥 87歳 会澤 新宅
- 若月ヨシ 69歳 海老 品川屋



# 文芸



## しづみ句会

牛追えば蝗四方にとびかえり  
刈り終えて稲軽々と背負いおり

悠歩

冬構え待つ境内の寄進楯

淡水

その昔霧下郷と呼ばれしと

鶏足山背に棟梁碑薄紅葉

秋

下牧せし大蔵寺高原暮の秋

稲干すや迷い込みたる蜥蜴かな

友来れば昼酒となる晩秋の雨

離村する本家見送り村は秋

明日発つと荷造ろう夜のちちろ

虫

長月の雲間にありて秋寒し

寒雀ふくらむだけにふくらみて

表彰受く夫に同伴菊かおる

もみじ散る山門今朝も人尋めり

空稲架に月のかかりて竿をまく

新米を先ず神棚に御神酒つぐ

生き甲斐と老後豊かに菊咲かす

竜胆の九谷花瓶にうつりけり

落葉掃く独り箒をしなわせて

ほどほどに疲れ染しむ栗の飯

公明

一元



## 蒲生句会

紅葉のきざしある山村かこみ  
新米がついたと感謝の使りあり

喜沙

薦紅葉わずかに濡れし棟梁碑

栗拾う山の学校十三人

六花

山頂は夕陽に映えて初紅葉

追いやれどちちろ入りこむ製米

所

千年樹そびえたつ寺枯葉舞う

稲こきが終えて背中のがつぽ

く

あのあたり紅葉褪せし駐車場

探り掘り送る荷の隅走り諸

折人

沢の辺に一際紅きもみじかな

日焼顔そろうや米の初出荷

沿道の稲架匂い来る日和かな

鬼灯の灯点る葬の庭

薯掘りに蝮の山と威しけり

薪積んで僧堂冬を待つばかり

干葱を取り込むいとまなき時雨

末枯れや鎌もて毀す農具小屋

昇逸

苔厚き石佛に触れ赤のまま

雨烟る洞泉禪寺薄紅葉

草風教師の背なに着き易し

耕山

龍峰

## 園芸一口メモ

|| 松代園芸愛好会 ||

### 樹形のいろいろ

#### (3) 斜幹

風あたりの強い海岸や山腹で多く見かける樹形ですが、強風のために根本から幹がかたむき、多年の風雪に耐えぬいたという感じの、趣のあるものです。

#### 根張り

片根張りの形が根と幹との力のバランスがとれて、立ちあがり力があり、安定感ができます。

#### 幹

多少屈曲のあるものと、直幹がたおれた感じの幹の両方があります。正面にもやや傾くようにします。

#### 枝

枝くばりによってだいたい趣が異なります。とくに差枝や落ち枝の効きぐあいによく注意します。枝は傾いた幹の上側に多くつけます。下側には落ち枝をポイントにし、枝を少なくして、

樹冠近くにしかつけない方がいいでしょう。落ち枝を上手に生かせば、老樹の相がよく出ます。

#### 樹冠

厚みのある整ったものがよろしいでしょう。

#### ゴウマツの斜幹の名木



清高橋 さん

数年前より掲載しております盆栽一口メモは、松代盆栽愛好会の皆さんにご協力いただいております。

盆栽は、日本が世界にはこる独特の芸術ですので、皆さんも余暇を利用して、思い思いの作品を造り出そうではありませんか。一年半前より高橋清さんが担当しております。